

## 越前市の野外コウノトリの産卵および本格的抱卵（推定）について

福井県が目視およびカメラ映像により記録した行動調査データをもとに、「兵庫県立コウノトリの郷公園」および「コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル（Inter-institutional Panel on Population Management of the Oriental White Stork 略称：IPPM-OWS）域内保全作業部会」と協議した結果、越前市白山地区の野外コウノトリについて、3月10日（日）以降に産卵および本格的抱卵（推定）に入ったと最終判断しました。

### ○行動調査データ（3月8日以降）

区分	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
調査時間(分)	585	540	512	583	502	624	593
巣を留守にした時間(分)	7	94	0	0	0	0	0
巣に伏せた時間(分)	211	337	419	542	455	608	577
巣に伏せた時間の割合(%)	36%	62%	82%	93%	91%	97%	97%

区分	15日	16日	17日	18日
調査時間(分)	593	504	545	482
巣を留守にした時間(分)	0	0	10	0
巣に伏せた時間(分)	571	480	500	474
巣に伏せた時間の割合(%)	96%	95%	92%	98%

※行動調査は、8時間20分～18時40分（観察日によって異なる）において、コウノトリのオス、メスの巣の出入りや様子等の行動を観察し記録

### ○産卵および本格的な抱卵が推定されたペア

オス：J0481 2013年生 朝来市出身 愛称「みほと」

メス：J0119 2014年生 越前市出身 愛称「ゆめちゃん」

### 【産卵および本格的に抱卵していると推定した根拠】

○1日7時間以上の観察で、その間親鳥が長時間（経験的には10分以上）巣を留守にすることなく、以下の事象が確認されれば産卵、本格的な抱卵が推定される。

- ・観察している時間のうち親鳥が巣に伏せる時間の割合が50%以上である場合に産卵の可能性が高い。
- ・観察している時間のうち、親鳥が巣に伏せる割合が80%を超えた場合、本格的な抱卵に入ったと推定される。

○転卵と思われるくちばしで卵を転がすような行動が確認されている。

転卵とみられる行動をとるメス

(平成31年3月10日8時00分 県カメラ映像)



抱卵のため巣に伏せるメスと見守るオス

(平成31年3月14日 9時35分 県カメラ映像)

